

例 言

- 本書は、2018年度・2019年度関西大学創立130周年記念特別研究費（なにわ大阪研究）「なにわ大阪と本山彦一 大正期大阪への貢献と本山考古室」の研究成果報告書である。
- 研究プロジェクトでは、第1領域「大正期大阪と本山彦一 大阪毎日新聞、関西大学」、第2領域「本山彦一の社会事業と富民協会農業博物館、本山考古室」、第3領域「本山彦一の大正期近畿地方先史時代遺跡調査」を設定し、研究代表者の指揮の下、研究員と研究協力者が分担して調査と研究を行った。
- 研究成果は、それぞれの担当領域、担当者ごとに個別論考として執筆し、体裁は統一していない。
- 本山彦一の事績については、故本山社長伝記編纂委員会1937『松陰本山彦一翁』、『松陰本山彦一翁遺稿』、大阪毎日新聞社1929『本稿本山彦一翁傳』、大阪毎日新聞慈善団1931『大阪毎日新聞慈善団二十年史』、富民協会1937『財団法人富民協会十年史』を参照し、挿図を引用した。
- 本書の編集は、研究代表者米田の指揮のもと、山口と渡邊が担当した。
- 調査研究と報告書の作成には、下記の方々と機関に、ご助力・ご協力をいただいた。
上杉康彦 本山洋一 九十九弓彦 道明寺天満宮 東洋民俗博物館 NPO法人歴史文化財ネットワークさんだ
佐竹純子 北川咲子 濱田祐里 王琳婷 田邊咲智 文珠咲己

研究プロジェクト名簿

研究代表者

米田 文孝 関西大学文学部教授 博物館長

研究員・研究分担者

小倉 宗 関西大学文学部教授
橋寺 知子 関西大学環境都市工学部准教授
井上 主税 関西大学文学部准教授
山口 卓也 関西大学博物館 学芸員
佐々木泰造 元毎日新聞 専門編集委員
徳田 誠志 宮内庁書陵部 陵墓調査官

研究協力者

石井 伸夫 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館 学芸課課長補佐 学芸員（2019年度）
熊 博毅 関西大学博物館年史編纂室 学芸員
合田 茂伸 西宮市立郷土資料館 館長（2019年度）
南坊城光興 道明寺天満宮 宮司（2019年度）
文珠 省三 元大阪歴史博物館 運営課長 学芸員
山下 大輔 関西大学博物館 学芸員
渡邊 貴亮 関西大学大学院文学研究科 博士課程後期課程

